

在来線を守る三市連絡会

2008年（第3回）総会 資料

とき 2008年6月5日（木）

ところ 国鉄労働組合直江津支部二階会議室

<総会次第>

- 開会のあいさつ
- 議長選出とあいさつ
- 代表（筆頭）あいさつ
- 来賓あいさつ
- 2007年活動の報告と2008年の取り組み
- 役員改選
- 当面する課題
- 閉会のあいさつ

はじめに

昨年の総会（2007年4月20日）以降1年間、様々な活動を活発に展開し、在来線問題の所在を明らかにし、一定の影響力を発揮してきた。特に上越市議会最大会派（当時）毘風の「在来線廃止提言」に対し、再検討を求める申し入れを行ない、これが決定打（市当局）となって「提言」が撤回され、改めて在来線の存続が全会一致で決議された。

懸案の妙高地区の対策も積極的に取り組み、シンポの成功に続いて、念願の住民組織が立ち上げられた。今後の活動が大いに期待されるところである。

一方、政府・与党合意の見直しを求める請願は、上越市議会3月議会において賛成少数で不採択となった。根本の問題になると、今尚厳しい現実にあることを直視せざるを得ない。

いずれにしても県は2010年度をめざし、経営計画を策定する方針で、ここ二年が一つの山場となる。国・JRの責任による在来線の存続をめざし、地域の住民組織、民主団体と連携し、引き続き運動を強めていかなければならない。

1. 2007年の主な活動と出来事

(1) 幹事会

第01回幹事会	2007.05.22	2007総会方針の具体化
第02回幹事会	2007.06.19	7.30シンポ
第03回幹事会	2007.07.26	妙高対策
第04回幹事会	2007.08.30	5県連絡会の提言
第05回幹事会	2007.09.18	妙高シンポ
第06回幹事会	2007.10.09	提言の要請
第07回幹事会	2007.11.07	「妙高の会」設立準備
第08回幹事会	2007.12.17	議員アンケート結果の分析
第09回幹事会	2008.01.23	議会請願
第10回幹事会	2008.02.19	妙高対策、その後
第11回幹事会	2008.03.17	地域アンケート
第12回幹事会	2008.04.29	「妙高の会」設立総会

(2)シンポジウム、学習会、集い

- ①富山シンポ (07.06.02) 大平事務局長報告
- ②7.30シンポ (07.07.30) 「永遠に、人・環境に優しい鉄道を！
みんなで考えよう信越線、北陸線!!」
- ③5県共通「提言」 (07.09.10)
- ④糸魚川集会 (07.10.07)
- ⑤妙高シンポ (07.10.24) 川原事務局次長報告
- ⑥第3回交流学习会 (07.11.10～11) 高橋氏が妙高シンポの報告
- ⑦長野シンポ (07.11.17)
- ⑧北陸線・大糸線を考える集い (07.11.24)
- ⑨第5回地域づくり、職場づくり交流・学習会 (08.02.23)
「在来線は地域の命綱、みんなで守ろう信越線・北陸線」の
テーマで高橋氏が報告

(3)要請、懇談

- ①毘風申し入れ (07.06.14) 「提言（意見書）」の再検討を求める申し
入れ
- ②妙高シンポ (07.10.12) 自治体、企業、労組
- ③5県共通「提言」
上越市) 11/26
妙高市
(07.12.27) 糸魚川市
- ④運輸局要請 (07.12.07)

(4)調査、宣伝、組織

- ①大糸線、北陸線を守る会設立 (07.07.01)
- ②貨物代行輸送見学 (07.08.11)
- ③5県連絡会・三市連絡会合同懇談会 (07.08.11)
- ④5県共通「提言」記者発表 (07.10.05)
- ⑤妙高シンポ街宣 (07.10.18+07.10.22)
- ⑥「妙高考える会」設立準備会 (07.11.22+08.05.02)
- ⑦ほくほく線調査 (08.01.17)
- ⑧「妙高考える会」設立総会、記者発表 (08.05.22)

⑨「妙高考える会」設立総会・記念講演（08.05.25）

⑩「提言」に関するアンケート発送（07.10.15～16）政党、県議、市長
村長
（07.11.19）三市全議員

(5)その他

①毘風廃止提言（07.05.24）

②並行在来線への財政支援について・・・関係12道県知事
（07.08.09）

③自民・久間発言 「JR経営も選択肢」（07.10.09）

④在来線支援に関する意見書・・・新潟県議会（07.10.12）

⑤新幹線長崎ルート、並行在来線JR運行で合意（07.12.17）

⑥尾崎代表、日報「人」欄に載る（08.01.16）

⑦議会請願不採択（08.03.28）

2. 2008年 活動の基本

この間の各地の在来線運動の発展でJR九州が並行在来線の直接運行で合意するなど情勢変化が生まれている。今後、経営計画の策定、開業に向けた動きが具体化するにつれ、地域の関心も高まるとみられ、それだけに会の果たす役割が一段と重要になってくる。

引き続き、必要な提言、アピール等を行ない、現行スキームの見直し、国・JRの責任の明確化を基本に具体的活動を進める。

3. 具体的取り組み方針

(1)幹事会は昨年同様のペースで開催し、前段の学習、情報交換も継続し、活動の推進をはかる。

(2)県連絡会及び5県連絡会提起の行動に取り組むとともに、妙高、糸魚川の住民組織と密接に連携をはかる。

(3)各地区で地域集会、ミニ・シンポを開催し、上越地区では関係者と協議

を重ね、住民組織の立ち上げにつなげる。

(4)調査、アンケートを取り組み、引き続き関係機関に対する懇談、要請を行なう。

(5)業者、婦人団体等の関係団体の入会、個人会員の拡大に勤める。

4. その他

(1)当面の予定

①富山シンポ 6月8日

②第1回幹事会 日時 月 日 ()

会場

議題

28日 5県連

30日(月) 幹事会
18:30 国労

(2)添付資料

①連絡会申し合わせ事項(会則)・・・変更なし

②連絡会会員名簿

③連絡会役員名簿

以上

2007年役員名簿

	役員名	氏名	組織・団体名
1	代表	布施辰夫	上越地区労連
2	”	山下 勝	糸魚川地区労連
3	”	平田伸作	国労直江津支部
4	”	田代正人	国労糸魚川支部
5	”	尾崎靖弘	越後のふるさと線を守る会
6	事務局長	大平淑正	国労直江津支部
7	事務局次長	川原敏次	国労糸魚川支部
8	幹事	杉本敏宏	上越市会議員
9	”	佐藤憲吉	全国在来協
10	”	本間 勝	上越地区労連
11	”	中村信也	国労直江津支部
12	”	上石昌彦	国労直江津支部
13	”	高橋敏直	国労直江津支部
14	”	望月幸雄	妙高市会議員
15	”	杉田昭一	国労直江津支部
16	”	酒井朋夫	国労直江津支部
17	”	上石和憲弘	国労直江津支部

2008年役員名簿

	役員名	氏名	組織・団体名
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			